

令和4年2月1日発行

令和4年

2

February

No.573



広報

たらま

TARAMA VILLAGE PUBLICITY PAPERS

新造船 フェリーたらまⅢ就航



the most beautiful
villages
in japan

多良間村は、39番目の
「日本で最も美しい村」
連合に加盟しています。



新造船499総トン型旅客船兼自動車渡船 「フェリーたらまⅢ」初就航



新造船フェリーたらまⅢが1月8日に初就航し普天間港に入港した。入港時は就航を待ち望んだ多くの村民の出迎えと多良間小学校5・6年生のエイサーによる歓迎があり、初就航に華を添えた。

フェリーたらまⅢは、国の離島航路運航安定化支援事業を活用し多良間・宮古航路の安心安全な航路確保と村民定住促進を寄与することを目的として建造され、499総トン型旅客船兼自動車渡船として運航する。

式典で伊良皆村長は「大分県佐伯市(株)三浦造船所において建造を進めてきた新造船フェリーたらまⅢが完成就航の運びとなり、国・県・沖縄県離島海運振興(株)他関係者の皆様にのご支援、ご尽力いただき、感謝申し上げます。昭和58年就航の「フェリーたらま」が24年間、二代目「フェリーたらまゆう」が14年間就航し、宮古島と多良間間の架け橋として活躍してまいりました。離島における船舶は、生活物資、農畜産物、貨物資材等の輸送の他、村民の足として文化・経済・医療等の生活福祉向上に大きく寄与しており、今後は、後継者として「フェリーたらまⅢ」がその役目を担っていきます。今後、フェリーたらまⅢは新しく築造された平良港第4埠頭での入出港となり、これまで以上に利便性が図られ安全性も確保されるものと期待いたしております。」と式辞を述べた。



フェリーたらまⅢ歓迎セレモニー 普天間港



平良港第4埠頭供用開始式・フェリーたらまⅢ出発式



就航記念式典 多良間小学校体育館



塩川組座による笠ばやし



多良間村コミュニティー施設前

令和4年成人式

1月4日、コミュニティー施設で令和4年成人式が行われた。新型コロナウイルス感染症対策の為、規模を縮小し感染対策を行い開催された。

式典で伊良皆光夫村長は、「夢と希望に満ちた未来づくりのため、失敗を恐れず、様々な事に挑戦し、多くの経験を通して見聞を広め成長して欲しい。」と激励の言葉を述べた。

新成人代表挨拶で連天功倅さんは「成人という一つの節目を迎えた今、大人としての責任と自覚を持ち、これから先社会に貢献できるような努力していく。」と誓いの言葉を述べた。

式典では関係者の他、小中学校の恩師も出席し、新成人の輝かしい門出を祝福した。



令和4年多良間村消防出初式



消防出初式



消防団によるポンプ操法訓練

令和4年多良間村消防出初式が1月6日に役場前で行われ、消防職員・団員、来賓者らが参加した。

伊良皆村長は「村として社会情勢の変化に即した消防力の充実強化、大規模災害や特殊災害に対応した消防体制の確立を図り、災害に強い安心で快適な活力ある村づくりを進めていきます。関係者の皆様には『村民の生命・身体・財産を守る』ため、ご尽力をお願いします。」と訓辞を述べた。

その後、来賓の村議会福嶺議長、多良間駐在所長大石警部補による祝辞が贈られた。

1日消防団長の本村理絵さんは「平素から予防消防や訓練に努めることにも、各関係機関と緊密な連携を図り災害現場で迅速な活動が実践できるように準備し、村治安維持の責任を果たしていきます。」と答辞を述べた。

交通災害共済加入申し込みのご案内

各町村役場・沖縄県市町村総合事務組合

加入資格: 多良間村へ住民登録している方。修学のため、一時的に他市町村へ転出されている方も加入することができます。

共済掛金: 1人 500円

共済期間: 令和4年4月1日～令和5年3月31日

加入申込: 令和4年2月1日～令和4年3月31日まで

申込方法: 申込書にご記入の上、掛金を添えて、多良間村役場総務財政課までお申し込みください。



交通災害共済リーフレット

交通災害共済は、町村民が交通事故による災害を被った場合に適切な給付を行い、住民の生活の安定と福祉の増進に寄与するため、加入者一人一人が相互扶助協力の精神に基づき見舞金を支給する共済事業です。

お問い合わせ：多良間村役場 総務財政課 ☎ 79-2011

そのお悩み、裁判所の **調 停** で解決しませんか？

民事調停

貸した
お金を返してもらいたい

交通事故にあってしまった

お隣の騒音で困っている

家事調停

離婚したいけれど
冷静に話し合えない

養育費をもらいたいけれど
直接交渉するのは難しい

遺産相続について
きょうだいでもめている

などなど…

調停とは、裁判所がお互いの言い分を聴いて、
話し合いによって問題の解決を図る手続です。



01.

手続が簡単

02.

費用が安い

03.

判決と同じ
効果

04.

秘密が守られる

調停制度発足100周年
広報用キャラクター
「アイアイアイ」



調停について、詳しくは裁判所ウェブサイト (<https://www.courts.go.jp/>) をご覧ください。



◀ 民事調停についてはこちら
家事調停についてはこちら ▶



または

裁判所 民事調停 🔍

裁判所 家事調停 🔍

で検索！

令和4年2月

ひとりごと

村長の たうけー むぬゆむ



真珠湾攻撃から80年となった2021年、山本五十六に注目が集まった。山本五十六が立案指揮した真珠湾攻撃は、一方的かつ圧倒的な勝利をあげた作戦だったが、政治、戦略、作戦、戦術等の面から指摘がある。日本が戦争を進めていくうえで、真珠湾攻撃はどのような意味をもっていたのだろうか。昭和16年12月2日、「ニイタカヤマンボレ1208（ひとふたまるはち）」暗号電を受信、空母6隻を含む機動部隊は攻撃準備を開始。12月8日、日本時間午前3時19分（ハワイ時間の12月7日午前7時49分）第一次攻撃隊は、「全軍攻撃せよ」とともに攻撃を開始した。ついで、午前3時22

分には「トラトラトラ」（われ奇襲に成功せり）を発信する。続いて、第二次攻撃隊が殺到して追い打ちをかけた。

政治的には外務当局の手交文書遅れにより、開戦通告が遅れ、真珠湾攻撃は宣戦布告前の戦闘行為になってしまった。結果的には「だまし討ち」となり、日本の国際的な評判を落とし、国際法違反の卑怯な敵を打倒しなければならぬとの認識を米国民に与えることになった。また、戦術的には、米空母は真珠湾に在泊しておらず、1隻も沈められなかった。かかる重要な空母を叩けなかったのは誤りだった。一方アメリカ軍の被害は甚大であったが、真珠湾

の海軍工廠や燃料タンクは無傷だった。米海軍は途方もない災厄ではあったが、不幸中の幸いともいべきツキに恵まれていると喜んだという。日本軍はなぜ、さらなる攻撃で工廠と燃料タンクを破壊し、真珠湾の軍港としての機能を奪わなかったのか。とどめを刺すのを怠ったのは失策ではなかったのか？

山本五十六は、当時の欧米事情にも精通し、日独伊三国軍事同盟や日米開戦に最後まで反対した。航空機戦力に早く着目し、海軍航空隊設立に尽力。日米開戦時には「短期決戦・早期和平」という日米間における国力の差を冷静に分析。現実的な作戦計画を実施したこと等、海外においても広く賞賛されている。また、多くの金言を残している。

現代の企業理念にも通じ、部下をもつ管理者や子育て中のお母さん達に人気のある言葉が「やってみせ、言ってみせ、動かしてみせ、ほめてやらねば人は動かじ」。多くの経営者や指導者が

座右の銘としているのが「男の修行」だ。「苦しいこともあるだろう。云いたいこともあるだろう。不満なこともあるだろう。腹のたつこともあるだろう。泣きたいこともあるだろう。これらをじっとこらえていくのが男の修行である」苦しい時、辛い時、この言葉を心の中で繰り返すと、心が落ち着く。

「名将」か「凡将」かの評価が分かれるところ。先見性やカリスマ性を兼ね備えた卓越した力をもった人物だった。非常に優れた戦略家であった。戦略的にも、当時、対米戦争の「日本必敗論」を唱えた人物はわずかだった。不本意な戦いを強いられるなかでも、緒戦で打撃を与えて早期和平に持ち込むという作戦を考えた。戦いを生業とする軍人でありながら、戦争の回避に努め、にもかかわらず、政治が対米戦を決めてしまったら、連合艦隊司令長官として、わずかでも勝利の可能性を追求して行動した。との名将としての評価は高い。



多良間駐在所からのお知らせ

●自転車の防犯登録について

防犯登録は、自転車が自分のものであることを証明するためのものであり、盗難などの犯罪から自転車を守るのに効果を発揮します。

防犯登録しなかった場合のデメリットは、

- ①盗難されやすい ②盗難された際、発見の連絡が来ない
- ③盗難自転車と疑われてしまう可能性がある。 などがあります。

防犯登録する際は、

- ①登録する自転車本体 ②登録料(600円) ③自転車の登録証
- を準備するようお願いいたします。(防犯登録は5年ごとに更新の必要があります。)

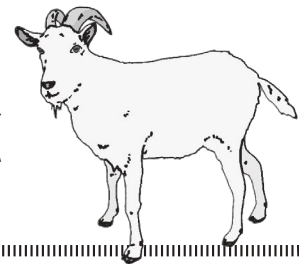
ホームセンターや自転車専門店などで自転車を購入する場合は、購入に合わせて登録することができ、通販やフリマアプリで自転車を購入した場合は、自分で最寄りの駐在所や警察署で登録することになります。



●山羊の飼い方について

村内の農地にヤギが入ってきて農作物を食べてしまうという話があります。

これは以前から話がありましたが、畑の持ち主にとっては苦勞して畑作業をしながら収穫を楽しみにしているので、ヤギを含めたほかの家畜が畑を荒らすことのないよう管理をお願いします。



宮古苧麻績み(みやこぶーんみ)保存会 体験ワークショップ

多良間村コミュニティーまつり 共催事業

令和3年12月4日に開催された多良間村コミュニティーまつりでブー引き体験等が行われた。体験ワークショップでは、収穫した苧麻から糸となる繊維をとるためブーバギ(皮剥ぎ)やミミガイを使って繊維と表皮を分けるブースウ(苧麻剥ぎ)等の工程を参加者が体験した。

宮古苧麻績み保存会多良間教場では、週1回ブーンミ(糸作り)の5工程の講習を行っています。ブーンミにご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先

宮古苧麻績み保存会 事務局
☎ 0980-72-3764
✉ miyakobuu@gmail.com



ブースウ(苧麻剥ぎ)
ミミガイを使って繊維を取る。



ブーサキ(苧麻裂き)
繊維を細かく裂いていく。



翌日行われた苧麻教室
(ブーンミ)



カシカキ(総あげ)



ご寄付ありがとうございます。

- 平安名 譲治 様 (神奈川県)
- 渡久山 春正 様 (宮古島市)
- 垣花 唯司 様 (東京都)

世帯数と人口

(令和3年12月末現在)

総世帯数	522 (0)		
総人口	1,092 (2)		
男	594	女	498
区別	人口	世帯数	
土原	61 (0)	32 (0)	
天川	86 (2)	46 (1)	
津川	97 (-1)	44 (-1)	
宮良	73 (0)	31 (0)	
嶺間	148 (0)	66 (0)	
大道	184 (0)	92 (0)	
大木	261 (3)	119 (1)	
吉川	178 (-2)	89 (-1)	
水納	4 (0)	3 (0)	
出生	0	死亡	0
転入	4	転出	2

()内は前月比

緊急ダイヤル

火災・救急ワンクッションコール	119番
警察官派出所	(79-2010) 110番
急病人／多良間診療所	79-2101
歯科診療所／医師	79-2162
停電／沖縄電力多良間電業所	79-2147
断水／役場住民福祉課	79-2623
家畜疾病／役場産業経済課	79-2503
ガス専用／JA多良間	090-6859-2355

12月 救急車・ヘリ搬送件数

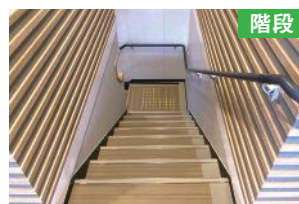
救急車出動 …1件 ヘリ搬送 …1件

※緊急の場合以外診療時間内での受診を心がけよう

フェリーたらまⅢ



- 全長：約68.6m
- 深さ：7.01m
- 総トン数：約499トン
- 載貨重量：約250t
- 航海速力：約18.0ノット
- 旅客定員：150名
- 車両搭載能力：26台(小型車)
- 運航者：合資会社多良間海運



編集後記

これまで14年間宮古多良間間の架け橋として運航してきた「フェリーたらまゆう」お世話になりました。ありがとうございます。

待ち望んだフェリーたらまⅢ、バリアフリー対応部屋やエレベーターも設置され快適に過ごせそうです。

今月号も広報誌へご協力頂いた皆様、ありがとうございます。

(兼本)

フェリーたらまゆう最終就航

1月7日の「フェリーたらまゆう」最終就航には、雨天の中、多くの村民が普天間港へ集まり、お見送りが行われた。

